

せんぼく

2005 No.3

12

石黒市長あいさつ	2
秋の叙勲、白寿祝い	7
仙北市の幼稚園紹介	8
農業委員会選挙のお知らせ	16

本格的なスキーシーズン間近！

12月9日のスキー場開きに向け着々と準備



仙北市長就任のあいさつ

～市民のための行政を～



仙北市長 石 黒 直 次

魅力ある仙北市をめざして

新生「仙北市」の初代市長という重責を担わせていただくことになりました石黒直次です。

仙北市には、新市として成すべき課題が山積しております。改めてその責任の重大さを大きく感じているところであります。

仙北市の将来像、目標として「観光産業を活かした北東北の拠点都市をめざす」と掲げております。

この拠点都市をめざすということは、この地域の中だけではなく、外との交流により仙北市として成り立っていくということです。そのためには、いかに魅力、特徴がある仙北市であるかが大事です。外から見て魅力があることによって初めて仙北市と交流してくれるわけです。それは物であっても、人であっても、文化であってもです。魅力ある仙北市にならなければならないということになります。

この地域はすばらしい観光資源に恵まれています。観光のまちづくりをしていく運命にあると言っても過言ではありません。さらに、歴史・文化の交流拠点、グリーンツーリズムなど心の交流拠点としてもなりうる地域です。これらが連携することによりその可能性は無限に広がるものと信じています。

魅力があり、その魅力をより磨くことによって、結果として観光が生まれてくる、観光は「結果」であると考えています。「観光産業を活かした・・・」とありますが、順序としては、交流してもらえる自力のある地域、それを市民の皆さんと一緒にになってつくり上げていくことにより自然と「人」「物」「情報」が流れ、そしてその結果が「観光」へつながるものと思っております。

市民の皆さんのが「合併して良かった」、「住んで良かった」と思える仙北市、そして県内外から訪れる方々に「もう一度訪れたい」と言ってもらえる仙北市を築き、北東北の拠点都市をめざすため、次のことを基本に市政を運営して参ります。

農林業をはじめとした 地場産業、観光産業の振興

この地域の発展には、基幹産業である農林業が元気になることが大切です。

同じ農産物であっても、仙北市のものは他とは違う、美味しい、などといった特徴あるもの、ブランド化をめざすこと。これは一次産業に限らず、二次産業として地元の農産物等を加工したものを特産品として商品化する。このような農・工・商業が一体となり“やる気”のある頑張りにたいして行政として支援を行うことに力を入れたいと思っています。

そして、このことがこの地域の観光産業の振興にもつながるものと思います。

安全で安心な 市民生活、福祉の向上

市民の皆さんのがんばりで安全で安心して生活できるための生活基盤の整備が必要です。

道路や上下水道などインフラの整備や、地域医療の充実など、同じ仙北市において地域格差があることは好ましいことではありません。これらをきちんと見極め、可能な限り解決しなければなりません。

また、地域福祉や少子高齢化についても、地域に即した対策を検討し全力で取り組んで参ります。

人材育成、教育の充実

まちづくりも、やるのは「人」です。仙北市の未来を担う子どもたちの教育はとても重要なことです。

小・中学校はもちろん、その前の幼児教育も含めて、この地域として人を育てる、人材をつくるということで一貫した考え方を、一度見直す必要があると思います。高校教育としても、2校ある高等学校の統合問題があります。この地域の高校教育、さらにその先にある生涯教育も含めてどうあるべきかということを、各方面、様々な意見を聞きながら取り組んでいかなければならぬと考えています。

地域の資源、文化の 維持保存、育成

地域の魅力を持つということは、産業ばかりではなく、各地域で持っている資源や文化、歴史がとても重要です。仙北市にはまだまだそれらがたくさんあります。単にあるだけではなく、埋もれたものを掘り起こし整理し、磨きをかけること、外からも評価してもらえるように整備することが大切です。それが認められることによって注目され、その結果が観光へつながるものと思います。

角館の武家屋敷や田沢湖の自然、温泉なども、きちんとした形で保存、整備してきたことが評価され、認められ、現在の観光へつながったものです。

最初から観光ありきではなく、結果として観光へつながるように、きちんとした資源や文化の維持保存、育成に努めて参ります。

効率的、公正、透明な行政運営

効率的な行政運営については、合併効果として求められるスリムな行政、3万3千人弱の人口規模に見合った行政組織体をつくる必要があります。

分庁舎方式による業務や人的なアンバランスの解消も図らなければなりません。私も就任後、各庁舎での業務をより円滑に推進するために、原則として火曜日は角館庁舎、木曜日は西木庁舎に私自身が移動して執務を行う、いわゆる「移動市長室」的な形をとって対応しております。行政は立ち止まるわけにはいきません。その状況に応じて走りながら臨機応変に対応しなければなりません。それらを総合的に検討する「行革プロジェクト」(仮称)を早期に立ち上げ、必要人員、組織改革など1年後、2年後の目標数値を掲げながら行政改革に取り組んで参ります。

また、市民の皆さんのがんばり、よく見える行政でなければなりません。市民の声を聞き、行政が行おうとしている内容、趣旨を充分、皆さんに分かってもらえるよう心がけ、“市民のための行政”をめざして参ります。



寿楽荘でお菓子づくり実演 角館菓子工業組合

11月9日、角館菓子工業組合（組合長・佐々木正昭）の組合員8人が養護老人ホーム「寿楽荘」を慰問、毎年恒例となつたお菓子づくりの実演と試食会を行いました。



できたてのお菓子はおいしい

今年は、サツマイモを使ったきんつばと白あんでゾウの形を作る創作菓子づくりを披露しました。途中、施設入所者4人がお菓子づくりに挑戦。きんつばの表面に水で溶いた小麦粉をぬり鉄板で焼いたり、練りあんでゾウの形を作り上げたりと楽しそうにお菓子づくりを体験していました。

出来上がったお菓子が入所者の皆さんに配られると、食べるのもったいないと思うほどよくできたゾウさんやまだ温かい出来たてのきんつばを美味しそうにおぱっていました。

第15回かくのだて音楽祭

文化の日の11月3日、第15回かくのだて音楽祭が角館中学校体育館を会場に開催され、角館地区の小・中・高校・一般まで12団体570人が出演しました。

角館中学校のウィンドミルオーケストラの演奏でスタートした音楽祭は、角館中学校3年生による合唱や各小学校の合唱、合奏から角館ドリームハーモニーや角館南高校のマーチング、思い出の抒情歌の会、角館混声合唱団など学生から一般まで様々なジャンルの音楽で盛り上りました。

最後は出演者、来場者全員による「秋田県民歌」「ふるさと」の大合唱で、会場いっぱいに歌声が響きわたりました。



元気いっぱいの歌声が響きわたる

仙北市健康市民のつどい

平成17年度仙北市健康市民のつどいが1月12日、仙北市健康管理センターを開催されました。

午前中は、「子供の歯の健康教室」が行われ、過去1年間の3歳児健診で虫歯の無かった子が、今回歯科医の健診を受け表彰されました。
おめでとうございます！



はい、口を大きくあけて！

▷表彰者の名前（敬称略）

青山加奈、青山澪、阿部満、加納有麻、鎌田音々、栗原花菜子、黒山藍伽、佐々木花純、佐藤英里子、鈴木美衣、千葉智華、戸嶋宏樹、能美江之介、藤谷桃華、松本理、阿部惣一朗、伊藤慈斗、門脇菜々子、鈴木智陽、鈴木尚樹、斯波彩奈、仙葉光、畠澤真千華、福岡桂夜、元村桜

これからも家族そろって、虫歯予防にがんばってください。

午後からは、神代中学校などでスクールカウンセラーを務める文教大学人間科学部臨床心理学科の秋山邦久氏による講演会が行われました。

「子どもの幸せな未来のために～今、親や大人にできること～」と題した講演で秋山氏は、ひきこもりや不登校、暴力、非行などは、家庭や学校での母性と父性のバランスにある。これは単に母親や父親というのではなく、イメージとしての母性（優しさ、愛情など）、父性（責任、忍耐、社会性）であり、どちらかがたりない場合や、過剰な優しさ（甘やかし）により殻を破れない子どもが引きこもる場合が多く、「引きこもり」ではなく「引きこもらせ」になっている。個人ごとに状況が違うため、個々に応じた対応が必要であり、時代の変化に合わせた家族としての努力、コミュニケーションが必要と訴えていました。



講師の秋山氏

2005たざわこ音楽祭

田沢湖町出身の音楽家、藤原義章さんの提唱で1979年に始まった「たざわこ音楽祭」が、11月6日、仙北市民会館で開催されました。

今年は「湖上の風」をテーマに、プロやアマチュアの演奏家達がストーリー性のあるプログラムで、すばらしい演奏を披露し観客を魅了しました。コンサート終盤では、生保内中学校吹奏楽部や角館中学校ウィンドミルオーケストラ、たざわこ吹奏楽団などの合同演奏で、大編成による厚みのある演奏を披露しました。

また、11月5日には仙北市立田沢湖病院、ガーデンホールを会場にボランティアコンサートを行いました。

角館町在住のクリネット奏者安藤満里さんを中心としたグループ、アンサンブル・コンソーナなどがすばらしい演奏を披露しました。



すばらしい音色に会場はうつとり

仮装した子どもたちがお菓子をおねだり

アニメのキャラクター、魔女、お化けに仮装した子どもたち44人が角館地区の商店街をパレードする「かくのだてハロウィーン2005」が10月23日に行われました。

角館あきんど塾(代表・坂本洋)が主催するこのパレードは、地域ぐるみで子どもたちを見守っていこうと昨年から始まったものです。

「トリック・オア・トリート！」(お菓子をくれないと、いたずらするぞ！)のかけ声でお菓子をおねだりすると、地域のみなさんからたくさんのお菓子をもらい、参加した子どもたちは大喜びでした。



仮装した子どもたち

第45回郷土民謡民舞全国大会で浅利タツノさん入賞

10月21日から23日までの3日間、日本武道館を会場に、第45回郷土民謡民舞全国大会が行われました。

これは、有限責任中間法人日本郷土民謡協会が主催したもので、日本人の心の故郷である民謡民舞を通じ、心の豊かな人間形成、明るい社会づくりに貢献していくことを目的に開催されました。

この大会に浅利タツノさんが出場し、正調生保内節を唄いました。浅利さんが出場したシニアの部前半四部には26人が出場し、審査の結果、入賞の成績を収めました。浅利さんは「いい声をしているから、これからも頑張ってください」と、講評をいただきました。



上桧木内小学校避難訓練・西木消防団消防演習

11月10日、上桧木内小学校で児童・生徒の避難訓練と西木消防団による消防演習が行われました。

この訓練は、火災多発期を迎える通報、消火、避難誘導をとおして、消防機関が的確な消防活動ができるようになることを目的としたものです。

当日は「強い地震が発生し、その地震により、湯沸室から出火した」という想定のもと、小学生が迅速に避難をしました。続いて、西木消防団による放水、西木消防分署による救助、さらに紙ふうせんの会会員の消火器による初期消火訓練など、学校や地域、消防団などが一体となっての訓練となりました。



本格的な放水訓練

避難する子どもたち

第51回仙北地域 少年防犯弁論大会

10月25日、仙北市民会館で第51回仙北地区少年防犯弁論大会（仙北地区少年保護育成委員会主催）が開催されました。これは、



最優秀賞に輝いた倉橋さん

大会を通じて子どもたちの健全育成の推進を目的に、毎年行われています。

当日は、市内5中学校から代表8人が出場し、最近報道されている事件や事故、自分自身の体験や考えていること、伝えたいことなどを5分の持ち時間で発表しました。

審査の結果、「やさしい社会に」という演題で発表した倉橋保奈実さん（生保内中学校・3年）が、最優秀賞に選ばされました。倉橋さんは、夏休みに老人ホームで奉仕活動をしたときの体験を踏まえ、お年寄りの立場での意見、いつも生活をしている中学生の立場の意見を交えた内容で、力強く発表しました。

自然ふれあい温泉館等周辺エリアの愛称 「アルパこまくさ」に決定

田沢湖高原地区の国民宿舎駒草莊跡地11.3haに、温泉による保養・休息機能を持つ「自然ふれあい温泉館」（仮称・旧田沢湖町、現仙北市主体）、駒ヶ岳の山岳情報などを提供する「駒ヶ岳情報センター」（仮称・秋田県主体）、火山観測情報などを提供する「火山防災ステーション」（仮称・国土交通省主体）の整備を進め、平成18年6月オープンを予定しています。建物は山小屋風の木造平屋造りになっています。

この自然ふれあい温泉館等周辺エリアの愛称を募集したところ、178点の応募がありました。その作品の中から最もふさわしいと思われる愛称を選考会で決定しました。

結果、秋田市の三浦恵子さんが応募した「アルパこまくさ」が選ばされました。

「アルパこまくさ」とは、山という意味の「アルペン」と温泉の「スパ」の造語です。「可憐なコマクサを始め、高山植物が数々咲き乱れる駒ヶ岳。豊かな自然がいつまでも身近に感じられる施設であってほしい」と、願いが込められている名称です。

角館町西長野出身の鈴木繁さん が生の演奏を披露

11月1日、角館東小学校で角館町西長野出身の仙台フィルハーモニー管弦楽団オーボエ奏者・鈴木繁さんのコンサートが開催されました。

当日は、鈴木さんのオーボエやオカリナ、それにストローを使った音遊びや軽妙なトークを交えながら、同じく仙台フィルのヴァイオリニスト・小池まどかさん、ギタリストの佐藤正隆さんが演奏を披露しました。また、語りべとしてフリーアナウンサーの渡辺祥子さんの「物語り」など盛りだくさんの構成で、約200人の生徒や保護者のみなさまを前に、1時間30分の楽しいコンサートを熱演していただきました。

鈴木さんからは「自分を育ててくれた故郷の子どもたちに、ご恩返しの意味で、これからも生の本当の音楽をお届けしたい」と語っていただきました。



プロの音楽を身近にできたコンサート

仙北市観光と物産展 「山の楽市」開催

11月10日から12日の3日間、横浜市の相模鉄道二俣川駅構内特設会場で、仙北市観光と物産展「山の楽市」と、「秋田せんぼく米っこまつり」を開催しました。

「山の楽市」は横浜～角館・田沢湖間を運行する夜行バス「レイクアンドポート号」が縁で、旧田沢湖町が平成7年から実施していたもので、11回目の開催となります。

冬の観光シーズンを目前にひかえ、物産展にさきがけて観光キャンペーンを実施し、仙北市の観光をPRしました。

物産展では、西明寺栗や樺細工、秋田を代表するきりたんぽ、稻庭うどんのほか、新鮮な秋野菜、特産品、地



大盛況の山の楽市

酒などを販売しました。会場にはなまはげや秋田おばこ、たっこちゃんの着ぐるみも登場し、大盛況となりました。

秋の叙勲 仙北市からは 伊藤氏、菅原氏の2氏が受賞

平成17年秋の叙勲で、秋田県関係者74人が受賞され、仙北市からは伊藤甚作氏と菅原清康氏の2氏が消防功労により瑞宝単光章を受賞されました。

伊藤氏は、昭和29年1月に檜木内村消防団に入団されて以来、平成7年2月までの41年の永きにわたり消防業務に精励され、この間、西木村消防団分団長をはじめ消防団幹部として消防団の育成強化と発展に努め、地域の安全のため消防、防災活動等に尽力されました。

菅原氏は、昭和34年3月に角館町消防団に入団されて以来、平成13年3月までの42年の永きにわたり消防業務に精励され、この間、角館町消防団副団長をはじめ消防団幹部として消防団の育成強化と発展に努め、地域の安全のため火災予防、防災等に尽力されました。



伊藤 甚 作 氏
(71歳・西木町桧木内字松葉55)



菅 原 清 康 氏
(69歳・角館町菌田釣田69)

仙北市が誕生してから 4人の皆さんが99歳(白寿)を迎えられました

仙北市が誕生してから、99歳の白寿を迎えた皆さんです。

誕生日に仙北市からお祝いとお花が贈呈されました。

皆さんに長生きの秘訣をたずねると、きちんと食事をとり、自ら体を動かし自分でできることは自分でやることだそうです。

いつまでもお元気で、長生きしてください。



鈴木新一さん(明治39年10月1日生)



藤原ツタさん(明治39年11月1日生)



戸澤憲雄さん(明治39年11月11日生)



菅原吉郎さん(明治39年11月17日生)



仙北市の幼稚園を紹介します

だしのこ園(市立)

TEL 0187-43-0475

4月より、生保内幼稚園・保育園が1つの施設で170人の子どもたちが生活しています。同じ地域の子どもは同じ施設で過ごさせたいという地域の方々の思いが実現しました。

だしのこ園のだし(東風)は生保内地区特有の毎日吹く風、「東風」に負けることなく元気に遊ぶたくましい子どもに育つことを願っています。



田沢幼稚園(市立)

TEL 0187-42-2250

田沢地区にある小高い丘の上の幼稚園です。園児数は全体で15人と少ないけれど、今年度から3歳児の入園が始まりました。

恵まれた環境の中で四季折々の自然に触れながら、さまざまな直接体験をおして五感をおおいに生かせるようにしています。

また地域の人々も園に対してとても協力的で園の行事やいろいろな活動などにふれ合う機会を多くもっています。

神代こども園(市立)

TEL 0187-44-3628

平成11年に神代幼稚園の隣に神代保育園が移転、新築されました。隣接を機会に幼保の交流が進められ、この4月から両園の総称を「神代こども園」とし、幼保一体化施設として運営されています。

両園合わせて136人の幼児が生活しており、異年齢交流や子育て支援センター、一時預かりなど家庭支援の機能などあり、地域の方々に利用されています。



にこにこ幼稚園(市立)

TEL 0187-47-2525

幼稚園の名前のように「にこにこ笑顔いっぱい」の子どもたちと、地域の方々の暖かい協力を得ながら、保育活動を行っています。

老人施設「にしき園」の訪問、地域の渓流で魚の掴み取り、「戸沢氏まつり」などの伝統文化にふれる、内陸線を利用しての園外保育、栗拾い等四季折々の自然を満喫しています。

学校法人 賢栄学園 かくのだて幼稚園(私立) TEL 0187-53-2110

かくのだて幼稚園は創立52周年を迎えました。

幼稚園と併設してサクラルーム(0~2歳)や時間預かり、降園時間後の預かり保育など、働く母親の子育て支援も行っています。

少子高齢化、保護者のニーズの多様化等によって幼稚園も大きく変わろうとしていますが、どんな時代、環境であっても経験や遊びをとおして豊かな心を大切に育っていくたいと思います。



下川原集落花の会が 2年連続特別優秀賞

平成17年11月2日(水)、秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎において、全県花だんコンクールの表彰式が行われました。

239点応募の中から西木町の武藏達郎さん代表の下川原集落花の会が道路花だんの部門で2年連続で特別優秀賞(農林中央金庫秋田支店長)を受賞されました。また、小学校の部門で神代小学校が優秀賞を受賞されました。

なお、下川原集落花の会は他の模範となる2年間のモデル花だんの指定を受け、認定証が交付されました。



—就学時検診— 子育て学習会を実施

県南教育事務所仙北出張所の家庭教育アドバイザー滝口正克先生を講師に招き、10月26日に西明寺小学校、11月1日に桧木内小学校で「子供の心を育てるために」と題して講演をしていただきました。



「子供を育てるには体、頭、心があります。中でも一番大事なのは心を育てることである。」「失敗によって育ち、経験の積み重ねが必要である。」という



内容のお話をされ、保護者の方々は熱心に先生のお話を聞き入っていました。

平成17年度 市民スキー教室のお知らせ

1. 日程・場所 平成18年1月7日～9日(7日開講式、9日閉講式含む)・たざわ湖スキー場
2. 参加対象 仙北市内在住の小学生から一般まで(3日間とも休まず参加できる人)
 - ①初心者コース **40人**(小学校1年～3年)
 - *初めて経験する、スキー経験が浅い等
 - ②初級者以上コース **50人**→一般(10人以内)も含みます。
 - *初級者、中級者、上級者
3. 指導料 無料(但し保険料とリフト代がかかります)
4. 保険料 小・中学生500円、高校生以上1500円(保険料の返金不可)
5. 指導者 田沢湖スキースクール指導員、角館スキー連盟、仙北市体育指導委員
6. 申し込み(初心者コース先着40人、初級者以上コース先着50人)
 - ・場所 仙北市教育委員会(TEL **43-3383**)
 - ・方法 ①平成17年12月8日から電話での申込(7日前は受付不可)
 - 手順 *申込の際は氏名、性別、所属学校(学年)、年齢、技術レベル、保護者氏名、住所、電話番号をお知らせください。
 - *締切平成17年12月15日午後5時(定員がオーバーした段階で締切)。土・日の受付不可。
 - ②16日以降、市教育委員会より参加者全員に正式な申込書、保険料支払い場所及びスキー教室連絡事項を郵送(郵送された正式な申込書に記入してください)。
 - ③保険料の支払い・申込書は平成17年12月22日提出締切(提出がない場合は申込を辞退したものとみなしますのでご注意ください)。
7. その他
 - ・教室の受付は、スキーセンター「レラ」2階インフォメーション前(現地集合8:50・現地解散)
 - ・スキー用具、リフト代(リフト券)等は各自で準備してください。
 - *リフト券、レンタルスキーは割引があります(詳しくはリフト会社46-2011にお問い合わせください)



新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました
ありがとうございます

- ◆司馬遼太郎が語る〈第五集・第六集〉(司馬遼太郎)
- ◆写真の歴史入門 第4部「混沌」現代、そして未来へ
(中野浩美)
- ◆地球巡礼(野町和嘉)
- ◆アラン・デュカス 進化するシェフの饗宴
(ハナブサ・リュウ)
- ◆間違いだらけのアトピー治療(竹原和彦)
- ◆人は見た目が9割(竹内一郎)
- ◆明治大正翻訳ワンダーランド(鴻巣友季子)
- ◆図書館を使い倒す!(千野信浩)
- ◆「三島由紀夫」とはなにものだったのか(橋本治)
- ◆コールドゲーム(荻原浩)
- ◆しをんのしおり(三浦しをん)
- ◆またたび(さくらももこ)
- ◆黄色い目の魚(佐藤多佳子)
- ◆化粧〈上・下〉(渡辺淳一)
- ◆裁判官が日本を滅ぼす(門田隆将)
- ◆四国はどこまで入れ替え可能か(佐藤雅彦)
- ◆釈迦(瀬戸内寂聴)
- ◆新宿熱風どかどか団(椎名誠)
- ◆図解さかな料理指南(本山賢司)
- ◆太鼓たたいて笛ふいて(井上ひさし)
- ◆馬鹿な男ほど愛おしい(田口ランディ)
- ◆明治・大正・昭和華族事件録(千田実)
- ◆不肖・宮嶋ちょっと戦争ボケ〈上・下〉(宮嶋茂樹)
- ◆司馬遼太郎が考えたこと12(司馬遼太郎)
- ◆津山三十人殺し(筑波昭)
- ◆皇帝の血脉〈上・下〉(アラン・フォルサム)
- ◆サイレント・ゲーム〈上・下〉
(リチャード・ノース・パタースン)

- ◆名声のレシピ(シャロン・クラム)
- ◆山崎豊子全集 22(山崎豊子)
- ◆辻邦生全集 17(辻邦生)
- ◆阿川弘之全集第三巻(阿川弘之)
- ◆香田証生さんはなぜ殺されたのか(下川裕治)
- ◆淳それから(土師守 本田信一)
- ◆鈴井貴之編集長 大泉洋(Office CUE)
- ◆話を聞く技術(永江朗)
- ◆憤青(沙袖)
- ◆きみの友だち(重松清)
- ◆恋いせども、愛せども(唯川恵)
- ◆ドン・キホーテ 前篇〈上・下〉(セルバンデス)
- ◆ドン・キホーテ 後篇〈上・下〉(セルバンデス)
- ◆HOKKA!(高樹のぶ子)
- ◆かんじき飛脚(山本一力)
- ◆王城の忍者(南原幹雄)
- ◆新リア王〈上・下〉(高村薫)
- ◆千住家にストラディヴァリウスが来た日(千住文子)
- ◆日本を再生するマグネット国家論(黒岩祐治)
- ◆木の匙(三谷龍二)
- ◆最後の注文(グレアム・スウィフト)
- ◆nakata.net 04-05 ドイツW杯への道~(中田英寿)
- ◆闇夜の国から二人で船を出す(小池真理子)
- ◆朝青龍はなぜ負けないのか(松田忠徳)
- ◆天才監督木下恵介(長部日出雄)
- ◆東京少年(小林信彦)
- ◆コンシェルジュ 4(藤栄道彦)
- ◆ブレイブ・ストーリー 新説 9(小野洋一郎)
- ◆日本国大統領桜坂満太郎 11(日高義樹)
- ◆山下タローくん 4(こせきこうじ)

角館高校の紹介

角高の俊英たち

去る10月28日、本年度文化功労賞受賞者が発表されました。褒賞にはたくさんの種類があるので、どの受賞がどれほどの誉れに値するかわかりにくいですが、文化功労賞には特別の意味があります。本年度の文化功労賞に角館高校の同窓生である高階修爾先生が受賞されました。角館高校では10月7日、学校創立80周年記念行事を行いましたが、記念行事として高階先生から「西洋の眼 日本の眼」という演題でご講演をいただきました。先生は西洋美術の研究家・評論家として日本の第一人者であり、「近代美術の巨匠たち」「ルネッサンスの光と闇」「日本近代美術史論」「ルーブル美術館」など著作や監修した書籍がたくさんありますが、高校の国語の教科書にも先生の評論が掲載されております。



高階氏



柳葉氏

角館高校の同窓生には、高階先生のように驚くほど著名な活躍をなさっている方々が他にもたくさんおられます。判事や弁護士など法曹界で活躍している方、大学や研究機関など学術的・教育的分野で活躍している方、県議会や地方自治体の長など政界で活躍している方、また、芸術・芸能関係で活躍なさっている方々もたくさんおられます。創立80周年記念行事では、柳葉敏郎氏による「トーク&コンサート」を実施しましたが、柳葉氏は本年度の日本映画界ではトップの活躍をしているといわれております。柳葉氏とお会いして、正しく正真正銘、裏も表もないあるがままの威風堂々とした角高生を見るることができました。奢ることもなく、萎縮する必要もなく、やるべき事、ただやりたい事を真っ直ぐやり通す。それが角高生気質であることを改めて感じました。

くれよん広場開催

西木公民館では10月26日、かみひのきない保育園・ひのきない保育園、にこにこ幼稚園とのタイアップ



で、児童教室「くれよん広場」を開催しました。

児童110名余りとその保護者が、クリオント体育館で親子ふれあい遊びや子どもリズム体操、保護者には法務省人権擁護委員の山崎澄子氏の「今こそ親子のふれあいを」と題して、ちょっと辛口の子育て講演会が行われ、親子・親同士のふれあいと子育てを考える広場になりました。

参加者からは講演がためになった、このような機会をまた作ってほしいなどの感想をいただきました。



地域で進める親子国際理解推進事業 西木「チビッコちゃれんじクラブ」



手作りのマスクでハロウィン

県生涯学習課主催の「国際理解チャレンジクラブ事業」は、子ども達の週末の体験活動のひとつとして、多様な価値観を尊重できる子どもの育成を目的に県内の21カ所で行われております。

西明寺地区26名、桧木内地区13名のチビッコちゃれんじクラブ員は、7月～11月それぞれ7回、英語の歌や絵本、ゲームなど毎回趣向を凝らしたプログラムで英語や日本文化にチャレンジしました。



「茶道」にもチャレンジです。

第23回 岁末チャリティショー開催



講演する柿崎洋悦氏

11月20日、田沢湖婦人団体連絡協議会主催による、第23回歳末チャリティショーが仙北市民会館で開催され、婦人会の皆さんを中心に、老人クラブや踊りを習っている子どもたち、市民の協力出演者などによる歌や踊りが披露され、詰めかけた約700人の観衆からは盛んな拍手が送られました。

チャリティショーの最初には、旧平鹿町の元教育長であった柿崎洋悦先生による講演「一度の人生、感動・好奇心で今日もいきいき」があり、老後の迎え方の心構えなどについてユニークに語って

いただき、会場は大きな笑いに包まれていました。

今回の収益金は、市の社会福祉協議会や教育委員会の奨学資金として寄付される予定となっています。



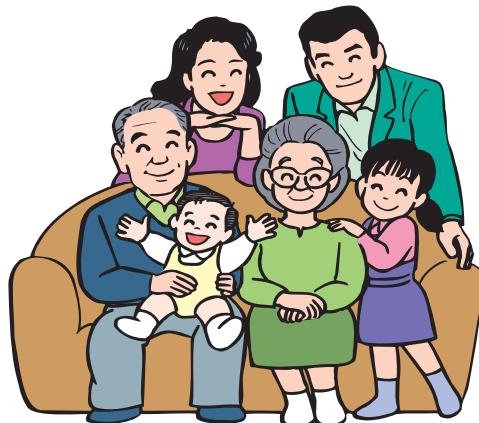


保険料納付の ご案内をしております

各社会保険事務所では、納め忘れのある方に対して、電話や戸別訪問による納付のご案内をしております。

ご案内は社会保険事務所職員のほか、国民年金推進員や社会保険事務局が委託している民間業者が行っており、夜間や休日に行う場合もあります。

皆さん一人ひとりの年金権を守るために、ご理解・ご協力をお願いします。



国民年金保険料の納め忘れは ありませんか？

保険料の納付は、年金給付を受けるためにも大変重要です。

納め忘れてから2年を過ぎると納付できなくなってしまいます。老後や万一の障害や死亡といった事故の場合に、給付を受けられないことのないよう、忘れずに納付しましょう。

納め忘れをなくすためには…

保険料の納付は、手間がかからず毎月自動的に口座から引き落としになる「口座振替」が便利です。ほとんどの金融機関や郵便局でご利用いただけます。

申し込みは、引き落としを希望する預貯金口座のある金融機関へ、納付案内書、通帳、印鑑を持参してください。

収入が少なく 納付が困難な場合は…

国民年金の保険料は月々13,580円ですが、離職などで収入が少なく、納付が困難なときは、「保険料の免除制度」をご利用ください。

申請して認められると、保険料の全額、または半額が免除されます。また、20歳代の方で納付が困難な場合に、保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」が、平成17年4月から始まりましたので、こちらもご利用ください。

仙北市の医療費（9月診療分）

●国 保

世帯数	6,869戸
被保険者数	15,346人
総医療費	16,028万9千円
1人あたり医療費	10,445円
1世帯あたり医療費	23,315円

●老人保健

加入者	6,040人
総医療費	32,833万4千円
1人あたり医療費	54,360円

●福祉医療

受給者	3,153人
個人負担への助成額	1,686万9千円
1人あたり助成額	5,350円

ドクターからの 健康アドバイス

あごかんせつしょう 「頸関節症について」



市立田沢湖病院歯科診療所

所長 平野 俊秀 医師

今回のテーマは頸関節症です。頸関節症という病気は、先日NHKの「ためしてガッテン」という番組でも取り上げられましたが、私も大変興味があったので、その番組を見たのですが、とても納得できる内容ではありませんでした。臨床的にも難しい病気で原因も以前からいくつか上げられていましたが、疑問の残るところでした。私も以前は頸関節症は専門の科、口腔外科で治療するものと思っていたが、長い経験を重ねていくうちに特別重症なもの以外は日常の歯科治療でも治療できる事が分かってきました。そこで今回は私の治療経験からお話をしたいと思います。

●頸関節症の症状

一番多い症状は、口の開閉時に頸関節部（両耳の少し前方）で音がする事ですが、それだけで来院する人はあまりいません。それに伴い痛みがある時や口が開けづらくなった時、下顎の動きが異常な時に来院します。

一番重症だった患者さんは口が開かず顔面に激痛が走り、歯科医院、整形外科、耳鼻科どこでも何か分からず私の所に来たのですが、頸関節症と診断しただけでその患者さんが安心したのを覚えています。また、無症状に経過して、口が普通の人の半分も開かない状態の人もいました。一度口を大きく開けて人並みに開くか試してみてください。

●頸関節症の原因

一番の原因是咬み合わせです。特に機能的な咬み合わせに障害があると筋肉にストレスがたまって頸関節症が起きてくるようです。

普通、“咬み合わせ”とは単に口を閉じた状態の事を言いますが、下顎は上下に開閉するだけでなく前後左右にもスライドして動きます。その動きを今回説明しやすい言葉として「機能的な咬み合わせ」と表現します。

その機能的な咬み合わせの障害を起こす主な原因を3つに分けてみました。

（1）歯科治療によるもの

歯に金属を被せたり詰めたりした物の咬み合わせが高かつたり機能的な動きに問題があった場合です。

最近は取り外しの入れ歯も人工歯が堅くなったり、機能的な動きに問題があった場合頸関節症の原因になります。

また、矯正治療でも歯並びは美しくなっても機能的な咬み合わせに問題があると頸関節症が起きてきます。

（2）歯を抜いたままにしていた場合

歯を抜いたままにしていると隣の歯が倒れ込んだり、

反対側の歯がせり出して歯列の咬み合わせの面が凸凹になってしまい機能的な動きができなくなります。

（3）最初から歯並びが悪い場合

特に上の前歯の真ん中から2番目の歯が内側に生えている場合、機能的な動きが妨げられます。また親知らずが生えてきた為に、良かった歯並びが乱された症例もいくつか経験しています。

以上のような原因を持っていても頸関節症の症状が必ず出るものでもなく、その症状が現れる場合も、早い人は数日で現れますし、私の場合は15年程経ってから口が開きづらくなり自分で障害となっている部分を削って調整し、すぐに治りました。私の場合は頸関節の音はありませんでした。

●治療

治療は模型上で機能的な咬み合わせの障害となっている部分を探します。それから咬み合わせの調整をして機能的な咬み合わせを与えてあげる事です。経過が短い程早く治るようですが、全てが簡単に治るわけではありません。

歯科治療が原因となっている場合よりも歯並びが悪い天然歯の方が治療は難しいと思います。

歯科治療が原因の頸関節症で治療が思ったように効果が現れなかった患者さんの場合、最終的に奥の歯を全て柔らかめの金属で自然に咬み合わせが調整できるように変えたら、食事中に咬む度に周囲に聞こえていた音も全くしなくなりました。模型上のチェックの限界を感じました。前記した矯正治療した患者さんの場合、口の開閉時に目の少し外側が異様に盛り上がるで頸関節の機能異常がすぐ分かりました。肩こりがひどく、通院していましたが、咬み合わせの治療で頸関節も肩こりも治ってきてています。歯科治療後に気持ちが暗くなったりという患者さんも模型で調べてみると機能的な咬み合わせは全く無く下顎は上下に開閉するだけでした。もちろん機能的な咬み合わせを考えて治療したのですが、気持ちも元の様に明るくなりました。頸の自由な動きを押さえ込まれる事はかなりのストレスのようです。

●まとめ

脳研の鈴木先生から時々原因不明の頭痛の患者さんを依頼されるのですが、不明な原因が歯科の場合が殆どでした。歯科治療で頸関節症になったり、更に重症な肩こりになったり、性格を変えてしまったり、頭痛の原因を作ったりする場合もあります。我々歯科医は歯と全身の関係をもっと勉強する必要があると思っています。

せんぼく情報 ネットワーク

市立角館総合病院 年末年始の外来診療

市立角館総合病院では、12月29日から1月3日までの年末年始期間休診となります。次回の日程で小児科外来診療を行いますのでご利用ください。

なお、連休中でも救急外来は通常どおり行っています。

■小児科外来診療日

平成17年12月30日（金）

平成18年 1月 2日（月）

※いずれも受付は午前11時まで

■問合せ：市立角館総合病院

TEL (54) 2111

角館温泉花葉館からのお知らせ

12月5日、6日の2日間、
露天風呂の塀改修のためメンテ
ナンス休館日となります。

秋田内陸線 踏切では必ず一時停止を！

秋田内陸線の踏切で一時停止をしないで通過する車があるとの目撃情報が寄せられています。

最近のことですが、田沢湖角館東前郷地内の前郷踏切で、遮断機が下りてから渡ろうとして、遮断棒を壊したまま立ち去った車があったとのことです。

踏切での事故は生死に関わる重大な事故につながるばかりでなく、多くの人に迷惑をかける結果になります。

JR線の踏切はもちろん秋田内陸線の踏切も必ず一時停止し、列車が来ないことを確認してから通過することを守ってください。

秋田内陸縦貫鉄道株式会社
仙北市役所企画政策課

子ども、女性、高齢者を守る 「くるまやさん」

(社)秋田県自動車整備振興会大曲仙北支部（支部長・伊藤弘）では、秋田県警察並びに関係機関と連携をはかり、犯罪や事故の発生時等に子ども、女性、高齢者の一時的な保護や警察等関係機関への通報を行う「かけこみ110番」事業を10月から実施しています。

会員整備工場（137名）には標識を掲示しています。



介護保険事務所からのお知らせ

要介護認定の申請をし、認定結果が「要支援」、「要介護1～5」のいずれかになった方は介護保険のサービスを利用できます。

介護保険のサービスは施設に入所する「施設サービス」と在宅介護を中心とした「在宅サービス」に分かれます。

利用にあたっては料金等をよく確認しましょう。

「施設サービス」を利用したい方

入所を希望する際は施設に直接申し込んでいただこととなります。

※要支援の方は利用できません。

「在宅サービス」を利用したい方

①ケアマネジャーのいる「居宅介護支援事業所」への連絡

居宅介護支援事業所へ依頼すると「在宅サービス」の利用に必要なケアプランを作成してくれます。作成は無料です。

※「居宅介護支援事業所」は介護保険パンフレットまたは市窓口・介護保険事務所にある一覧でご確認下さい。



②ケアプラン作成

ケアプランは被保険者や家族の希望を聞いて作成しますので、必要な介護サービスが利用できるようケアマネジャーと相談しましょう。

※「在宅サービス提供事業所」との連絡・調整はケアマネジャーが行います。



③在宅でのサービスの利用

ケアプランにそって、「在宅サービス」が始まります。

※グループホーム（認知症対応型共同生活介護）は要支援の方は利用できません。

■問合せ

介護保険事務所 認定審査班

TEL 0187-86-3912

仙北市福祉事務所

TEL 0187-43-2288

平成18年度 仙北市立保育園 入園申込みのご案内

- 対象児童 平成12年4月2日以降に生まれた乳幼児
- 入所基準 保護者の家庭内外での労働、病気や出産、家族の介護などのため保育に困っている家庭の児童
- 定員 生保内保育園 120名 仙北市田沢湖生保内字武藏野117-263
神代保育園 100名 仙北市田沢湖神代字珍重屋敷89-3
角館保育園 190名 仙北市角館町中菅沢91-1
白岩小百合保育園 60名 仙北市角館町白岩上西野93-1
角館西保育園 60名 仙北市角館町雲然田中437-2
中川保育園 45名 仙北市角館町川原羽黒堂324-1
ひのきない保育園 50名 仙北市西木町桧木内字高屋137
西明寺保育園（仮称） 90名 仙北市西木町門屋字六本杉2-1
- 受付期間 平成17年12月19日（月）～平成18年1月6日（金）
- 申込方法 仙北市福祉事務所（西木庁舎内）、田沢湖・角館地域センター及び各出張所、各保育園に備え付けてある申込書に必要事項を記入し、受付期間内にお申し込みください。
- 添付書類 ◆平成17年分源泉徴収票または確定申告書の写し
◆就労証明書その他必要な書類（病気や出産などの理由による入園の場合、医師の診断書や身障手帳、母子手帳が必要です）
※申し込み時に間に合わない書類は、後で提出をお願いします。
- 保育料 保護者の所得や家庭の状況、児童の年齢などによりそれぞれ異なります。
- 問い合わせ 福祉事務所 児童福祉係 TEL 43-2288

平成18年度 幼稚園 入園申込みのご案内

- 〈市立〉
- 教育内容 幼児を保育し、幼稚園・保育園間の交流を行いながら、心身の発達を助長することを目的とします。
 - 対象児と定員 ◆対象入園児（各幼稚園／2年保育）
 - ・5歳児 平成12年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた幼児
 - ・4歳児 平成13年4月2日～平成14年4月1日までに生まれた幼児
 - ・3歳児 平成14年4月2日～平成15年4月1日までに生まれた幼児
(全体枠で入園の可否を決定)
 - 受付期間 ◆定員
 - ・生保内幼稚園（だしのこ園） 90名（5歳児60名・4歳児30名）
 - ・田沢幼稚園 60名（5歳児30名・4歳児30名）
 - ・神代幼稚園（こども園） 60名（5歳児30名・4歳児30名）
 - 申込方法 平成17年12月19日（月）～平成18年1月13日（金）
市教育委員会、各地域センター、各出張所、各幼稚園に備え付けの入園願書に記入の上、入園希望する幼稚園に提出下さい。
入園許可は平成18年2月上旬までに文書で保護者に通知します。
※市内であればどこの幼稚園にでも入園できます。
 - 問い合わせ 生保内幼稚園 TEL 0187-43-0475 仙北市田沢湖生保内字武藏野117-263
田沢幼稚園 TEL 0187-42-2250 仙北市田沢字高屋140
神代幼稚園 TEL 0187-44-3628 仙北市神代字珍重屋敷74-2
仙北市教育委員会学校教育課 TEL 0187-43-3382
かくのだて幼稚園 TEL 0187-53-2110
くわしい内容は直接お問い合わせ下さい。
- 〈私立〉

仙北市選挙だより

仙北市農業委員会委員一般選挙
**12月4日(日)に告示、12月11日(日)に投開票
の予定です。**

今回の選挙は、合併前の旧町村単位で定数が定められた選挙区で実施されます。

◇選挙権の要件（下記の条件をすべて満たし、農業委員会委員選挙人名簿に登録されている方）

- 〈住所〉 仙北市に住所を有している方
- 〈年齢〉 平成17年3月31日現在で満20歳以上に達している方
- 〈耕作の業務〉 ※①または②のいずれかの要件を満たしている方
 - ① 10アール以上の農地につき、所有権、賃借権、その他適法な権原に基づいて耕作の業務を営んでいる方
 - ② ①の同居の親族またはその配偶者で、耕作従事日数が年間60日以上と農業委員会が認めた方

◇投・開票予定日 12月11日（日）

投票は午前7時から午後6時まで、開票は午後7時30分からの予定です。

選挙区	定数	投票所	開票会場
第1選挙区（田沢湖地域）	9人	右の一覧表のとおり	田沢湖総合開発センター農林研修室
第2選挙区（角館地域）	6人	右の一覧表のとおり	角館庁舎大会議室
第3選挙区（西木地域）	5人	右の一覧表のとおり	西木総合開発センター

◇期日前・不在者投票について

期日前・不在者投票のできる期間 12月5日から12月10日まで

※投票日当日に仕事などのために投票所へ行くことのできない方は期日前・不在者投票をご利用ください。

なお、入場券が手許に届いている場合には、投票時にご持参ください。

①期日前投票所で行う場合は、各選挙区別に次のとおり行う予定です。

(投票受付時間はいずれも午前8時30分～午後8時まで)

第1選挙区（田沢湖地域）の投票区の方は、仙北市役所田沢湖庁舎

第2選挙区（角館地域）の投票区の方は、仙北市役所角館庁舎

第3選挙区（西木地域）の投票区の方は、仙北市西木総合開発センター

選挙区別に、利用できる期日前投票所が限定されますのでご注意ください

②他の市区町村で不在者投票を行う場合は、早めに請求してください。

(11月28日から仙北市役所田沢湖庁舎・角館庁舎・西木庁舎の各窓口に請求書を準備します。)

③不在者投票のできる病院等で行う場合は、病院等の担当者にお尋ねください。

◇入場券の発送は12月5日に発送の予定です。

◇選挙区別の投票所一覧表

第1選挙区（田沢湖地域）		第2選挙区（角館地域）		第3選挙区（西木地域）	
投票区名	投票所名	投票区名	投票所名	投票区名	投票所名
期日前投票所	市役所田沢湖庁舎	期日前投票所	市役所角館庁舎	期日前投票所	西木総合開発センター
上田沢	打野会館	角館	角館広域交流センター	戸沢	戸沢集会所
下田沢	前通会館	西	仙北市立角館中学校	上桧木内	紙風船館
先達	先達会館	黒森	川崎文化振興会館	栗掛	三共集落会館
石神	石神会館	高屋	高屋住民会館	中里	中里児童館
宿	男坂町内会館	川原	中川集落センター	桧木内	桧木内地区公民館
向生保内	手倉野相内端会館	雲然	雲沢集落センター	西根	久保生活改善センター
刺巻	刺巻地区会館	八割	八割コミュニティセンター	潟野	潟野十二峠会館
潟	潟文化センター	下延	下延コミュニティセンター	西明寺	堂村会館
小松	羽根ヶ台会館	高森	高森会館	小山田	堀之内会館
東前郷	東前郷生活総合センター	中泊	仙北市立西長野小学校	門屋・上荒井	西木公民館
岡崎	岡崎生活総合センター	白岩	仙北市立白岩小学校	小渕野	山崎会館
神代	神代福祉医療センター	薗田	下花園集会所	西荒井	西荒井会館
梅沢	森腰構造改善センター	広久内	内沢林業会館広久内会館		
卒田	卒田会館				

お問い合わせは 仙北市選挙管理委員会 TEL43-1150まで

せんぼく情報 ネットワーク

出生 おめでとうございます

氏名	保護者	住所
鈴木 信田 石塚 三浦 三浦 吉安 藤千代 工藤 伊藤 茂斎 浅利 草轟 佐々木 西宮 佐藤 田中	正順 昌史 仁 茂樹 英敏 陽介 郁弥 幹久 孝智 亮 亮太 真人 拓也 暢宏 司 太茂 義人 竹善 龍平	生保内字武蔵野 生保内字武蔵野 生保内字水尻 生保内字船場 濁字前田 岡崎字鎌川 神代字柏林 上菅沢 川原寺前 小勝田中川原 西長野上野 西長野桂渕 桧木内字松葉 桧木内字高屋 桧木内字山口 小山田字鎌足 門屋字六本杉 小渕野字山崎 小渕野字西田

死亡 おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
鬼川 皆方 門脇 樋口 油谷 高田 高橋 堀川 高橋 金子 村形 伊藤 澤田 鈴木 高橋 戸澤 太田 戸嶋 田口 大澤 小友 煤賀 高橋 佐藤 田中 古村 貝澤 澤山 新山 小林 千葉 木内	86歳 60歳 95歳 75歳 89歳 76歳 70歳 89歳 81歳 84歳 85歳 81歳 76歳 34歳 86歳 97歳 75歳 71歳 90歳 75歳 80歳 80歳 90歳 83歳 47歳 56歳 66歳 94歳 88歳 85歳 75歳 74歳	田沢字春山 生保内字武蔵野 生保内字源左工門野 生保内字浮世坂 生保内字野中 生保内字久保 刺巻字中村 田沢字道目木 角館東前郷字後川 神代字竹原 卒田字上清水 中菅沢 水ノ目沢 西下夕野 岩瀬 小人町 岩瀬町 下新町 下中町 山谷川崎字山谷 小勝田中川原 雲然荒屋敷 広久内町後 広久内小山下 桧木内字小滝 桧木内字松葉 桧木内字松葉 桧木内字松葉 西明寺字宮田 小山田字八津 門屋字東田 門屋字六本杉

♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥

一般寄付

- ・秋田銀行本店営業支援部内「小さな親切」運動秋田県本部
- ・財団法人 日本民謡協会秋田県連合委員会
- ・青雲会（角館中学校 昭和53年度卒業生）
- ・佐々木 吉一さん（生保内字街道ノ上）

香典返寄付

- ・堀川 裕邦さん（田沢字道目木）
- ・佐藤 三彦さん（小渕野字田中）
- ・千葉 喜久夫さん（門屋字東田）

清眺苑へ善意・奉仕・慰問

- ・鈴木 敏子さん（生保内字武蔵野）
- ・生保内婦人会 会長 難波 嶺子さん
- ・理髪奉仕グループ 会長 藤田 三美子さん
- ・田口 アイさん（生保内字久保）
- ・J Aつくし会

仙北市ミニ統計

■人口	男	15,366人
	女	17,264人
	計	32,630人
■世帯数		10,821世帯
■出生		19人
■死亡		33人
■結婚		12組
■転入		53人
■転出		48人
■火災		0件
■交通事故（うち死傷者）		11件（15人）
■飲酒運転違反者		3人

10月

■ゴミ処理量（うち資源ゴミ）	1,195t (56.8t)
■建築確認件数	21件
■農地転用件数	3件

■家畜市場（仙北市）

平成17年11月の子牛市場

	雌	去勢
販売頭数	13頭	18頭
平均体重	297kg	307kg
平均価格	439,465円	548,975円
kg単価	1,481円	1,788円

■木材市況

平成17年11月15日市場

	1m³平均	1石平均
小丸太	10,300円	2,861円
中丸太	11,300円	3,138円
大丸太	10,400円	2,888円

今月の売上数値

142,026m³ (511,294石)

今月の売上金額 1,478,520円

12月 Calendar DECEMBER

1 木	○1才6ヶ月児健診（対象：H16.5～7月生）（角）
2 金	○乳児健診（対象：H17.7.23～9.3、H17.1.23～3.3）（田） ○わんぱく教室（西）
3 土	○第53回世古寸喜展（角館庁舎西側庁舎）
4 日	○第1回仙北市文化祭（西木地区）（クリオン） ○第53回世古寸喜展（角館庁舎西側庁舎）
5 月	○母子手帳交付（田）（角） ○子ども開放日（角） ○第53回世古寸喜展（角館庁舎西側庁舎）
6 火	○さわやか教室（田） ○乳児相談（対象：H16.12月生・H17.5月生）（角）
7 水	○粋！生き健康教室（角） ○予防接種券発行（角） ○予防接種（ボリオ生ワクチン）（角）
8 木	○子ども開放日（西）
9 金	○さわやか健康教室（角） ○献血（角） ○母子手帳交付（西） ○乳児健診（西） ○田沢湖エリア スキー場開き
10 土	
11 日	○ハーブティーでぽっかぽか（西）
12 月	○赤ちゃん広場（田） ○母子手帳交付（田）
13 火	○予防接種（BCG）（神）
14 水	○予防接種券発行（角） ○予防接種（西）
15 木	○のびのび広場（西）
16 金	○粋！生き健康教室（角） ○給食サービス（西）
17 土	
18 日	
19 月	○赤ちゃん広場（神） ○母子手帳交付（田） ○子ども開放日（角） ○生活習慣病予防教室（水中）（ユメリア）
20 火	○予防接種（BCG）（田） ○あんぱんまん教室（角） ○母子手帳交付（角） ○乳児相談（2.7.12ヶ月）（西）
21 水	○粋！生き健康教室（角） ○予防接種券発行（角） ○予防接種（BCG、三種混合）（角）
22 木	○乳児健診（対象：H17.2月生・8月生）（角） ○生きがいクラブ（西）
23 金	○やすらぎのクリスマスコンサート（市立角館総合病院）
24 土	
25 日	
26 月	○母子手帳交付（田）
27 火	
28 水	○予防接種券発行（角）
29 木	
30 金	○市立角館総合病院小児科外来診療（午前中）
31 土	

【実施場所】

（田）…仙北市健康増進センター （角）…仙北市健康管理センター
 （西）…西木保健センター （神）…仙北市就業改善センター
 （桧）…桧木内地区公民館 （紙）…紙風船館 （西地）…西木地域センター

麻しん及び風しんの 予防接種の変更について

予防接種法の一部改正に伴い、平成18年4月1日から、現在別々に行っている麻しんと風しんの予防接種が混合ワクチンに変わります。

そのため、平成16年12月生まれまで、まだ麻しんと風しんの予防接種を受けていないお子さんは2つの予防接種の対象になりますので、平成18年3月31日まで予防接種を受けるようにしてください。

☆予防接種名：麻しん及び風しん

☆接種実施期間：

平成17年12月1日～平成18年3月31日

☆実施医療機関：

《角 館》 市立角館総合病院

佐藤医院

野々部医院

《田沢湖》 市立角館総合病院

野々部医院

市立田沢湖病院

高橋医院

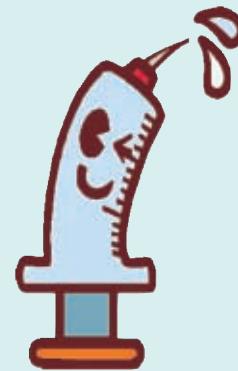
神代診療所

《西 木》 市立角館総合病院

佐藤医院

野々部医院

☆持参物：母子手帳、麻しん及び風しんの予診表



注意

- ①すでにかかったお子さんは、下記に連絡ください。

角館健康管理センター	阿部	TEL(55)1112
田沢湖健康増進センター	高橋	TEL(43)9071
西木地域センター 福祉班	新山	TEL(43)2200
- ②生ワクチンなので、2つの接種間隔は27日以上あけて接種してください。

休祭日救急医療センター（大曲保健センター内）

■内科・小児科 ■午前10時～午後4時 TEL0187(62)1015

武家屋敷「岩橋家」で

角館冬がたり

冬季観光の誘客推進のため、武家屋敷「岩橋家」を開放し、囲炉裏に火をおこし、漬物や焼いた栗、銀杏などを提供しながら、角館の歴史や、一昔前の冬の暮らししぶり、枝垂桜にまつわる逸話などを語り、観光客に聞いていただきます。



かくのとて歴史案内人が方言で雪国の冬を語る30分。入場は無料です。囲炉裏を囲んでゆっくりと聞いてみませんか。お待ちしております。

■期間：12月～3月までの毎週金・土・日・祝日
詳しくは、角館町観光協会まで

■時間：11：30～12：00／13：30～14：00

■定員：25人（満席の際はご容赦ください）

※団体でのご利用は、開催日以外（要予約・有料）でも相談に応じます。

■問合せ：角館町観光協会 TEL0187(54)2700

－田沢湖エリアのスキー場オープン間近に！－

田沢湖の3スキー場で構成する田沢湖スキーエリア連絡協議会では、12月9日、たざわ湖スキー場でエリア合同のスキー場開きを開催し、シーズン中の安全を祈願します。

この協議会では、3スキー場のリフト1日券を格安料金でセット販売し、それぞれのスキー場を利用し、楽しんでいただけるようにしています。

各スキー場では、スキーヤーやスノーボーダーのみなさんに、楽しんでいただける各種イベントがたくさん用意されています。

エリアのスキー場オープンは、積雪の状態などで変更になるかもしれません、次の予定となっています。

■田沢湖高原アッスルスキー場(☎46-2723)

12月6日（火）から

■たざわ湖スキー場(☎46-2011)

12月10日（土）から

■スノーワールドタザワ(☎46-2016)

12月25日（日）から